

大泉区自主防災会

1. 地域紹介

大泉区は桜井市織田校区の西側に位置し広さは東西に1,5km 南北0,6kmと細長く、領内を大和川が流れ。田園が広がる風光明美な地域に433世帯1199名の区民が暮らしております。学校の教師をされている方も多く、日本で高名な考古学者 森本六爾氏も大泉区出身。(石碑あり)

児童達は、信長公ゆかりの織田小学校に元気よく通学しております。その近くには今話題となっております卑弥呼の箸墓があり、後ろに三輪山、纏向山が箸墓を守るように控え【歴史と夢とロマン】溢れる素晴らしい地域です。

☆防災会発足以来地域のコミュニケーションが進みボランティア活動も活発です。

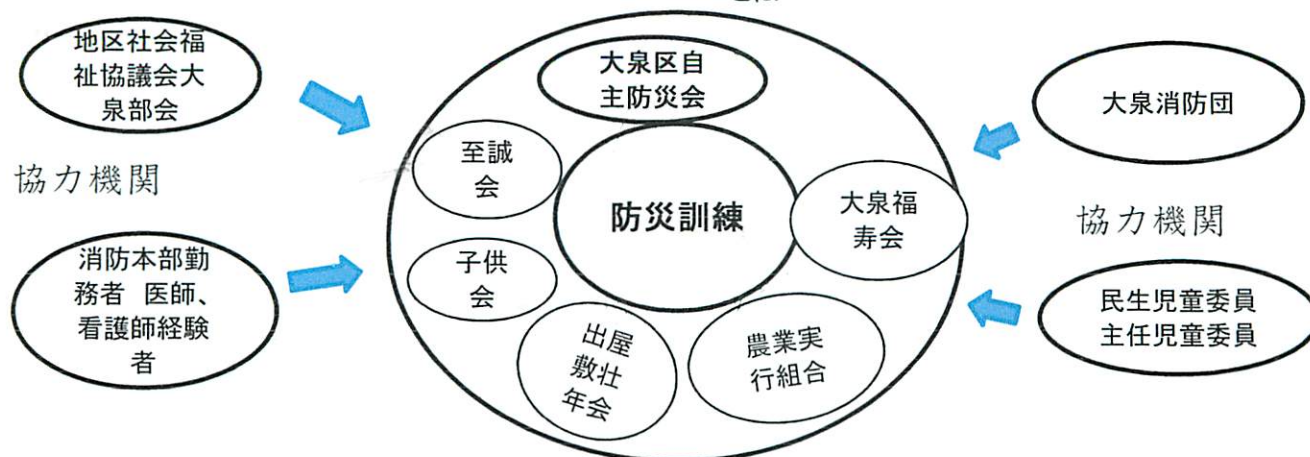
【災害に負けない地域づくり】を目指して
 ☆自分たちの地域は自分たちが守るを合言葉に
 平成19年4月1日大泉区自主防災会設立

2. 防災会19年度活動記録

活動月日	活動項目	内容	担当、参加人数、その他
2月3日	大泉区新区議会	防災協議会立ち上げ討議	区議会議員 19名
2月4日	設立準備委員会	規約、役員メンバー構成等検討	区5役 6名
2月27日	設立準備委員会	規約、役員メンバー構成作成	区5役とアドバイザー 7名
3月2日	大泉区新区議会	中間報告、一部改正	区議会議員 19名
4月1日	臨時区議会	大泉区自主防災会設立承認 ☆防災予算、防災訓練検討	区議会委員全員役員 19名
4月6日	防災機材購入	テント 一台	名入り
4月7日	防災協議会	防災訓練7月実施決定 ☆防災訓練運営委員会立ち上げ	防災委員 22名
5月27日	大泉区自主防災 運営委員設立総会	各種団体代表に防災訓練実施 計画と協力依頼	出席者 40名

防災訓練運営委員会

とは



☆地域の各種団体代表の方々と連携しながら、訓練に一人でも多くの方々に参加していただき地域のコミュニケーションを高めていく。

*運営委員会は訓練ごとに終結します。

活動月日	活動項目	内容	担当、参加人数、その他
7月28日	第1回大泉区 防災総合訓練	防災ポスター展(公民館)	大泉。出屋敷子供会の皆さん
		阪神淡路大震災パネル展示	桜井市消防署より借り受け
		給食、給水訓練(公民館前)	公民館前テント、非常食体験
		消火器による消火訓練(公園)	桜井市消防本部の皆さん
		起震車による地震体験(境内)	桜井市消防本部の皆さん
		放水活動(児童公園)	織田分団大泉部の皆さん
		防災講演(児童公園)	桜井市防災安全課 課長さん
			参加者 202名

感想

- ☆猛暑日の中 御来賓はじめ200人を超す参加者でした。
- ☆子供会による防災ポスター展 40人の子供たちが力作を出品。
- ☆起震車による地震体験は長い列ができるほど人気。
- ☆消火器の使い方放水訓練ではお年寄りの方や子供さん達真剣に訓練。
- ☆給食、給水班は非常食アルファ米にお湯を注ぐ作業ですが
何分限られた時間帯に200食用意するので大変忙しい思いをされました。
(アルファ米の袋を切ってスプーンとワカメの具をとりだすのに手間がかかる。)
- ※最後に桜井市防災安全課
今西課長様より大好評との評価をいただきました。
- ※後片付けまで一人のけが人もなく大成功しました。



活動月日	活動項目	内容	担当、参加人数、その他
8月4日	防災協議会	訓練お礼回覧、収支決算報告 反省点討議	出席者 22名

3. 防災会20年度活動記録

活動月日	活動項目	内容	担当、参加人数、その他
3月3日	防災倉庫設置	大泉公民館裏	1台
3月22日	救急講習会実施 (大泉公民館)	AEDの使い方 人工呼吸の仕方	桜井市消防本部の皆さん 参加者 62名
※予想以上の参加者でした			



4月5日	大泉区自主防災会 総会	19年度活動事業報告 19年度決算報告 20年度活動事業計画 20年度予算承認	出席者 31名
		防災機材設置計画(配置場所検討済)	
		☆屋外消火ホース一式格納箱 ※ホースは中古を頂く予定	11箇所設置※40MM径ホース 本管は65MM異型フランジ必要
		☆消火器、格納箱一式	16箇所、ブロック台に固定する
5月18日	土嚢補修訓練	下の庄川護岸補修 ※護岸がかなりに巨り崩れている為 腰が痛くしんどい実践訓練でした。	土嚢200本使用 40本 防災会、農業実行組合共同 25名
6月7日	防災協議会	区内防災安全マップ作成検討 役員に地域把握していただく為	8月までに各垣内で点検 危険箇所、消火栓、防火槽、消火器
8月30日	災害図上訓練 (桜井市中央公民館)	地域地図で避難安全チェック 地域防災設備、危険箇所等	主催 桜井市防災安全課 参加者 8名

平成20年9月から平成21年6月

消火栓用ホース一式格納箱11箇所設置完了

消火器、格納箱セット 16箇所設置完了

※配置場所(消火栓ちかくのゴミ集積場、公民館、神社、寺)

10月10日	織田校区全体研修会	防災講演会 織田小学校多目的ホール	出席者 8名
12月7日	放水訓練	消火栓使用(桜井市水道局届出済) 出屋敷公民館近く大泉川横	大泉消防団の皆さんが 実技指導してくれました 参加者 23名

4. 防災会21年度活動記録

活動月日	活動項目	内容	担当、参加人数、その他
2月	新防災協議会	前役員任期終了,新役員 組織再編成	出席者 19名
4月7日	講習会	地域安全マップ講習会 憩いの家	桜井警察、福寿会 防災会代表 6名
8月1日 午前9時	第2回総合 防災訓練 【大泉】児童公園 公民館前	炊き出し訓練 消火器による消火訓練 放水活動 お楽しみ抽選会	参加者154名

平成21年8月1日

第2回大泉区自主防災会総合訓練

大泉区自主防災会、織田地区社会福祉協議会大泉部会共催

訓練内容

- ◎桜井市防災安全課下谷課長様(防災講演)
- ◎火災警報器設置条例について桜井市消防本部の皆さん
- ◎消火器による消火訓練
- ◎炊き出し訓練――給食給水女性班 20名。安全警備男性2名体制
味噌汁、おむすび200人分(400個)
※和歌山カレー事件の教訓。全員名札カードを付ける、部外者立ち入り禁止、
警備担当者は持ち場を絶対に離れないを原則として。
- ◎放水活動――桜井市消防団織田分団大泉部
※今回もかなり猛暑日でした。



- ☆山の辺自治会より10名の方が応援してくれました。
- ☆午後3時30分 あと片付け終了まで一人のけが人もなく成功裏に終わることができました。
- ☆炊き出しのおむすびと味噌汁大好評でした。
- ※次回には参加者をもっと増やしたい。

活動月日	活動項目	内容	担当、参加人数、その他
11月19日	コミュニティ助成 機材受け渡し (大泉公民館)	消火ポンプ運搬台車一式 テント三方幕付き 2台 防滴メガホン 2台 レスキューセット 1箱等	桜井市防災安全課会 (南奈良トーハツ 植村医療器(株) テント組立、ポンプ放水チェック

※大変感謝致しております。大切にに使わせていただきます。
各垣内の蓋つき水路、側溝等の清掃に訓練を兼ねて実施したい

5, 3年間の活動を振り返って

地域の中に防災意識が高まり、連帯意識も広がって参りました。おかげさまでボランティア活動も活発で奈良県河川課主催【大和川一斉清掃】ボランティアに地域から75名も参加してくれました。地域のボランティア清掃、子育て安全活動や、通学路の清掃、織田地区社会福祉協議会と連携をとりながら安全で暮らしやすい地域づくりを目指しております。

☆いろんな活動には時間とお金がかかります、防災経費をねん出する為に大泉区一般会計を見直し、役員議員手当の大幅カットと事業仕訳でかなりの予算を捻出致しました。

近隣の自治会とも協力しながら安全のネットワークを更に広げてまいりたいと願っております。

☆財政の厳しい桜井市からの防災会助成金、大変助かっております。
有難うございました。

平成22年1月吉日

大泉区防災会会長（区長） 山口 権夫
発表者 防災会会長代行 津嶋 操司



2009.11.19

ひがしびょうぶじしゅぼうさいかい
東屏風自主防災会(三宅町)

(1) 地域の特性

東屏風地域は、昭和40年代後半頃に住宅供給公社によって開発された三宅町の北東に位置した住宅街で、319世帯、865人(H21. 12. 1現在)で構成されており、夏祭りや子供会行事等、積極的に行われている地域であるが、近年は高齢化も進んでおり、災害弱者と言われる方が増加傾向にあると思われる。

(2) 活動内容

東屏風自主防災会は、平成18年4月に設立されました。地震や局地的な豪雨をはじめとした近年災害が多発する中、災害発生時に近隣住民が協力して救出・救護を行い共助の精神に基づいた活動をしていくことを理念に掲げている。

活動としては定期的な防災訓練を行うほか、「東屏風自主防災会便り」を年に3回発行するなど、地域住民と密に連携できるよう努めている。また、防災資機材の点検を定期的を実施し、常に緊急時に対応できるよう準備している。

(3) 東屏風防災会の特色

平成19年度より避難時の要援護者調査を行っており、以後毎年更新調査を行っている。要援護者に登録された方も訓練に参加し、訓練当日に訪問確認するなど、災害弱者に対する活動も積極的に行っている。

(4) 今後の課題

防災会は自主参加のボランティア活動を推進しているが、訓練等に全ての世代が参加し、より実践に近いものにすることが今後の課題である。

(5) 参考資料 添付ファイル(東屏風自主防災会 第3回総合防災訓練の案内)

(6) 活動写真 添付ファイル(東屏風自主防災会訓練の様子)

活動風景（東屏風自主防災会）NO. 1



訓練開始挨拶



参加受付

活動風景（東屏風自主防災会）NO. 2



煙中避難訓練



救出訓練

活動風景（東屏風自主防災会）NO. 3



消火器訓練



炊き出し訓練

活動風景（東屏風自主防災会）NO. 4



被災者搬送訓練



介護手当訓練

活動風景（東屏風自主防災会）NO. 5



紙芝居



消防車展示



白バイ展示



焼き芋づくり

東屏風住民の皆様へ

“お子様”も“お年寄り”も

第3回 総合防災訓練のご案内

東屏風自主防災会
東屏風自治会



いつ来るか判らないが、確実に起こる天災。
イザという時には先ず自分の身を守り、余裕があれば地域社会
で助け合って少しでも被害を少なく抑えましょう。“その時”
に備えて、地域を挙げた訓練を行います。是非ご参加下さい。

◆ 実施日 11月29日(日) 午前9時～12時(雨天決行)

◆ 会場 東屏風体育館

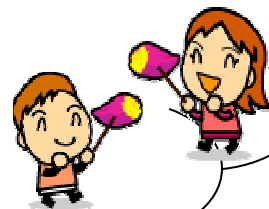
消防車もパトカーも白バイも 来るよ

見て触って乗って撮して...



紙芝居も

焼きイモも焼いて

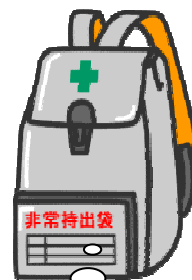


...などお子様も楽しく参加できる催しを準備しました。

◆ 訓練内容

放送とハンドマイクによる避難呼びかけで始まります

- ① 避難誘導 避難時要支援登録者(代表)の避難支援
訓練参加者の確認
- ② 消火訓練 消火器使用訓練
煙の中を脱出する煙体験トンネル
- ③ 救出救護 日用品を使った救出と搬送訓練
仮救護所の設営と応急手当
- ④ 給食給水 おにぎりの炊き出し と 豚汁



非常持出袋
を携帯して
参加しましょう

お願い

参加者名を事前に把握させていただき、当日に参加者を確認する訓練に使用します。
お手数ですが、代表者だけでなく参加予定者全員のお名前を下記にご記入下さい。
自治会班長へ11月11日までに下記を切り取ってお渡し下さい。

切り取り線

中学生以下のお子様には○に✓を入れて下さい

班	○	○	○
_____	_____	_____	_____
	○	○	○
_____	_____	_____	_____